

健康メモ

せまられる新型コロナウイルスへの備え

広島市医師会理事
医療法人牛尾内科医院院長 牛尾 剛士

今年もインフ

ルエンザの流行
時期を迎えてお
ります。198

6年の香港かぜ



を最後に新型コロナウイルスの世界
的流行は経験していませんが、現在
新たな脅威として、鳥インフルエン
ザが人から人へと移る新型インフル
エンザに変化することが問題となっ
ています。この新型インフルエンザ
は誰も免疫を持っていないため、容
易に感染し、重症化することとなり
ます。国は昨年、「事業者・職場にお

ける新型コロナウイルス対策ガイド
ライン（改訂版）を公表し企業の対
策を促しております。最悪の場合、
国民の二五％に当たる三二〇万人が
感染し、二〇〇万人が入院、感染者
の二％に当たる六四万人が死亡すると
推計され、社会人の欠勤も最大で四
割にも達し、経済的にも大打撃とな
るとしております。しかし実際流行
したらこれより被害が拡大するとの
意見も出ており、国は今後早急に被
害想定の見直しをするとしておりま
す。さらに企業へのアンケート調査
では、新型インフルエンザを想定し
た感染症対策を「実施している」と
回答した企業は全体の一割程度との
ことで、この問題に関心が薄いと
結果が出ておりました。

このように企業ではまだ準備不足
の新型インフルエンザ対策ですが、
この対策の目的は①顧客と従業員を
感染より守ること②事業継続（BC

P）③社会的責任の遂行の三点が中
心となります。これを踏まえて上記
の新型インフルエンザ対策ガイドラ
インでは企業が現在実施すべき対策
として①新型インフルエンザ対策体
制の確立（従業員へ情報伝達体制も
含む）②従業員（家族も含む）や顧
客などの感染予防対策③感染発生時
の事業継続計画の策定検討④従業員
への教育・訓練の実施⑤新型インフ
ルエンザ対策や行動計画の逐次点検
・是正があげられております。いず
れにせよ新型インフルエンザは間違
いなく大流行の日を迎えますので、
企業が行動計画の検討を行い、準備
を行うことは、企業の存続のみなら
ず、その社会的責任を果
たす観点からも重要で
す。今からでも遅くはあ
りませんので、早急なる
対策をとられることをお
願いします。